キャラクター名: エクセシオール

プレイヤー名:

種族	ラルヴァ	種族特徴	暗視、弱体化、吸血の祝福、忌むべき血		
生まれ	魔法使い	性別	男	年齢	19
冒険者Lv	7	経歴	同じ夢を何度も見ている		
経験点	3210		妖精と友達だった		
			蘇った死者を見たことがある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	10	器用度	1	2		13	2
		敏捷度	6	3		19	3
体	6	筋力	15			21	3
		生命力	6	5		17	2
心	15	知力	8	8		31 + 2	5
		精神力	6	3		24	4

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	7		
コンジャラー	2		
セージ	6		
エンハンサー	3		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		7		3
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能			合計値	0	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マナスタッフ 魔力+1、魔法の武器	2H	3	1	2d+ 1	12	0	13										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	19 m	57 m

回避	防護点
2d+ 0	3

HP
40

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 11	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 9	2d+ 11

MP
53

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	7	13			
操霊魔法	2	8			
深智魔法	2	13			

戦闘特技

鋭い目	2120p		p
魔法拡大/数	226 p		p
魔法誘導	IB32 p		p
MP軽減/ソーサラー	IB33 p		p
魔法収束	IB39 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔法文明語	○	○
妖精語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術

アンチボディ		
ストロングブラッド		
メディテーション		

装備品		説明
頭	とんがり帽子	まもち+1
耳		
顔	学者の眼鏡	セー知判定+1
首	幸運のお守り	戦利品+1
背中		
右手	<光魔の印>	<魔法の発動体>【ティルダンカル古代光魔党】
腰		
足		
その他	知性の指輪	

装備品		説明
左手	叡智の腕輪	

その他メモ

「……エクセシオール、だよ。長いから、エクセでも何でも……えっと、宜しくね」
「また、妖精さんに会えるといいな……穢れてる僕と、また友達になってくれる妖精さんがいるとは……思え、ない、けど……」
「血なんて、吸いたくない……。僕が、僕で、なくなってしまう……ような、気が、するし……」
「怖い怖い怖い怖い怖い無理無理無理無理無理くぁwせdrftgyふじこlp」

ラルヴァの青年。青白い肌や赤い瞳から恐ろしげな印象を持たれることもあるが、性格は気弱かつ大人しい。
前述の性格の通り、見た目に似合わぬ善性を持つ。割りとすぐに人を信じるが、依存しやすくすぐ病む。一言で言えば面倒臭い。

自身の生まれや吸血衝動に対して強烈なコンプレックスを持っており、吸血行為に関しても、例え戦闘中でも出来るならば使わずにいたいのが本音。
生まれ故に迫害され、幼い頃から母親と共に放浪生活を送ってきた。最終的に母の死とひょんな縁からキャラバンに拾われ、今に至る。

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟

キャラクター名
エクセシオール

プレイヤー名

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
非常食（一週間分）x2	○□□○□□
着替えセットx3	○□□○□□
叡智の腕輪x2	○□□○□□
知性の指輪x3	○□□○□□
魔晶石（3点）x15	○□□○□□
魔晶石（5点）x15	○□□○□□
魔晶石（10点）x2	○□□○□□
魔香草x12	○□□○□□
陽光の魔符（+1）x3	○□□○□□
陽光の魔符（+2）x2	○□□○□□
月光の魔符（+1）x3	○□□○□□
月光の魔符（+2）x2	○□□○□□
インドミタブルポーション	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□